

## 目標達成計画

作成日：平成29年4月19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33 - 12	入居者さまの多くが、重度化している。全介助の方も数人居り、介護量が増えている。ご高齢の為、急変・事故もあり得る。ご家族さまへのご説明と今後の話し合いを再度、行ないたい。	※ 電話連絡・書面でご様子は伝えているが、“ほんわか”に来ていただき。(なかなか来られない方もおられる)ご家族さまに、現在のご様子を伝える。 ※ 重度化・終末期に向けた方針の確認を書面で頂く。	※ カンファレンスの実施。 ※ 看護師による、看取りの学習会の開催 ご家族さまへ	6ヶ月
2	49 - 18	月に1度の、全員での外出は行っているが、個別対応が減っている。利用者さまの重度化・職員不足もあり、日常的な外出が出来ない。	※ 買い物に行く人が、限られていることあるので、散歩や買い物が日常的に行えるようになる。	※ 業務の整理。優先順位を話し合う。 ※ 職員確保・定着の為の取り組み。地域活動を通じて、呼びかける。	6ヶ月
3	6.7.8. 13	身体拘束・虐待・権利擁護等の学習会への参加が職員により偏っている。法人内学習は、盛んに行われているが、開催場所が遠く、参加しにくい状態もある。	※ 個別の学習計画があり、法人内・外への学習会へ参加している。 ※ 必要であれば、勤務内で参加してもらう。	※ 個別に必要な学習会の計画をたてる。面接をし、希望を聞く。 ※ 学習会情報を伝える。誰もが学習会を把握出来る様に、開催ファイルを設置する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。